

# 船舶事故調査報告書

平成27年12月17日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故種類	乗揚
発生日時	平成27年3月7日 14時20分ごろ
発生場所	岡山県倉敷市水島港 水島港玉島乙島防波堤灯台から真方位184°2,370m付近 (概位 北緯34°30.1′ 東経133°41.3′)
事故の概要	コンテナ専用船KHARIS VENUS <sup>カリス ヴィーナス</sup> は、離岸作業中、浅所に乗り揚げた。 KHARIS VENUS は、船底部に擦過傷を生じた。
事故調査の経過	平成27年3月9日、調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名 原因関係者から意見聴取実施済み
事実情報	
船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	コンテナ専用船 KHARIS VENUS（大韓民国籍）、3,994トン 9122382（IMO番号）、KHARIS SHIPPING CO.,LTD
乗組員等に関する情報	船長（大韓民国籍）、免状不詳
負傷者	なし
損傷	船底部に擦過傷
気象・海象	気象：天気 雨、風向 南西、風力 1 海象：海上 平穏、潮汐 下げ潮の初期
事故の経過	船長は、操船指揮をとり、航海士を機関操作に、甲板手を操舵にそれぞれつけ、水島港のふ頭を離岸して右回頭を始めたところ、水路を外れ、同ふ頭東方の浅所に乗り揚げた。
分析	本船は、水島港のふ頭を離岸して右回頭中、同ふ頭東方の浅所に乗り揚げたものと考えられるが、船長から情報が得られなかったため、乗揚に至った状況を明らかにすることはできなかった。
原因	本事故は、本船が、水島港のふ頭を離岸して右回頭中、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。